

令和元年 8 月 21 日 (水)
 (教) 健康体育課
 学校体育係 内線 4712

県内の小学校・中学校における組み立て体操の実施状況調査について

1 調査の目的

本県の小学校及び中学校、中等教育学校における組み立て体操の実施状況等に関する現状を把握し、今後の指導の基礎資料とする。

2 調査の対象及び内容

(1) 調査対象

県内の国公立小・中学校、中等教育学校（分校を除く）

〈対象学校内訳〉

公立小学校 306校
 群馬大学教育学部附属小学校 1校 計 307校

公立中学校 160校
 四ツ葉学園中等教育学校 1校
 中央中等教育学校 1校
 群馬大学教育学部附属中学校 1校 計 163校

※平成30年度 小学校：307校 中学校：163校

(2) 調査内容

- ①平成30年度の実施に関する調査
- ②令和元年度の実施予定に関する調査

3 調査の時期

令和元年6月

4 調査結果の概要

■運動会等で組み立て体操（表現運動の中で取り扱う場合も含む）を実施した(する)学校

	組み立て体操の実施校 (校)		総数に対する割合 (%)	
	小学校	中学校	小学校	中学校
27年度	230	22	74.2	13.4
28年度	182(-48)	16(-6)	59.3(-14.9)	9.8(-3.6)
29年度	170(-12)	16(±0)	55.4(-3.9)	9.8(±0)
30年度	155(-15)	15(-1)	50.5(-4.9)	9.2(-0.6)
元年度(予定)	137(-18)	12(-3)	44.6(-5.9)	7.4(-1.8)

※ () の数は、前年度との増減

組み立て体操を実施した学校は、小学校、中学校とも平成27年度、28年度、29年度、30年度と減少している。また、今年度実施予定の学校も、小学校、中学校ともに30年度と比較して減少している。

(1)－①タワーの実施校数

	タワーの実施校 (校)		総数に対する割合 (%)	
	小学校	中学校	小学校	中学校
27年度	182	19	58.7	11.6
28年度	100(-82)	14(-5)	32.6(-26.1)	8.6(-3.0)
29年度	63(-37)	11(-3)	20.5(-12.1)	6.7(-1.9)
30年度	42(-21)	7(-4)	13.7(-6.8)	4.3(-2.4)
元年度(予定)	36(-6)	5(-2)	11.7(-2.0)	3.1(-1.2)

※ () の数は、前年度との増減

タワーを実施した学校は、小学校、中学校とも平成27年度、28年度、29年度、30年度と減少している。また、今年度実施予定の学校も、小学校、中学校ともに30年度と比較して減少している。

(1)－②タワーの実施校の学年、段数

【小学校・学年(校)】

	5年	6年	3,4,5,6年	4,5,6年	5,6年	4,6年	未定
27年度	11	59	—	16	96	—	—
28年度	3	38	1	7	51	—	—
29年度	—	23	—	3	37	—	—
30年度	—	11	1	1	29	—	—
元年度(予定)	1	4	1	1	23	1	5

【小学校・段数(校)】

	1段	2段	3段	4段	5段	6段	未定
27年度	—	19	133	30	—	—	—
28年度	1	29	64	6	—	—	—
29年度	—	35	26	2	—	—	—
30年度	—	30	11	1	—	—	—
元年度(予定)	—	25	9	—	—	—	2

【中学校・学年(校)】

	2年	3年	1,2,3年	2,3年
27年度	2	11	4	2
28年度	1	8	3	2
29年度	—	6	3	2
30年度	—	2	4	1
元年度(予定)	—	1	3	1

【中学校・段数（校）】

	2段	3段	4段
27年度	2	11	6
28年度	3	5	6
29年度	2	5	4
30年度	1	6	—
元年度(予定)	1	4	—

小学校においては、段数は平成27年度から低下傾向が続き、30年度は4段で実施の学校が1校あったが、今年度実施予定の学校は全て3段以下となった。中学校においては、段数は30年度から4段はなくなり、3段以下となった。

(2)－①ピラミッドの実施校数

	ピラミッドの実施校（校）		段数に対する割合（％）	
	小学校	中学校	小学校	中学校
27年度	154	9	49.7	5.5
28年度	106(-48)	9(±0)	34.5(-15.2)	5.5(±0)
29年度	89(-17)	8(-1)	29.0(-5.5)	4.9(-0.6)
30年度	76(-13)	8(±0)	24.8(-4.2)	4.9(±0)
元年度(予定)	62(-14)	6(-2)	20.2(-4.6)	3.7(-1.2)

※（ ）の数は、前年度との増減

ピラミッドを実施した学校は、小学校、中学校とも平成27年度、28年度、29年度、30年度と減少している。また、今年度実施予定の学校も、30年度と比較して小学校、中学校ともに減少している。

(2)－②ピラミッドの実施校の学年、段数

【小学校・学年（校）】

	5年	6年	3,4年	3,4,5年	4,5年	4,5,6年	5,6年	未定
27年度	17	27	—	—	1	11	98	—
28年度	6	26	1	—	—	10	63	—
29年度	5	26	2	1	—	9	50	—
30年度	3	17	—	—	—	6	50	—
元年度(予定)	4	10	—	—	—	5	43	—

【小学校・段数（校）】

	1段	2段	3段	4段	5段	6段	7段	8段	その他	総計
27年度	1	7	75	34	15	13	7	1	1(見込3段、実2段)	—
28年度	—	15	64	17	6	3	1	—		—
29年度	—	9	69	7	3	1	—	—		—
30年度	—	10	55	9	2	—	—	—		—
元年度(予定)	—	9	42	9	2	—	—	—		—

【中学校・学年（校）】

	2年	3年	1,2,3年	2,3年
27年度	—	1	5	3
28年度	1	1	5	2
29年度	1	1	4	2
30年度	—	2	4	2
元年度(予定)	—	1	3	2

【中学校・段数（校）】

	2段	3段	4段	5段	6段	7段	8段
27年度	—	3	2	2	1	—	1
28年度	—	2	3	2	—	2	—
29年度	—	4	3	—	1	—	—
30年度	1	3	2	—	1	1	—
元年度(予定)	—	3	3	—	—	—	—

小学校においては、段数は平成27年度、28年度、29年度、30年度と低下傾向が見られ、30年度からは全ての学校で5段以下となった。中学校においては、学年や段数は29年度から同様の傾向が見られたが、今年度実施予定の段数は、4段以下となった。

(3) - ①ピラミッドやタワーの組合せの実施校数

	ピラミッドやタワーなどの 組合せの実施校数(校)		総数に対する割合(%)	
	小学校	中学校	小学校	中学校
27年度	27	1	8.7	0.6
28年度	13(-14)	1(±0)	4.2(-4.5)	0.6(±0)
29年度	52(+39)	4(+3)	16.9(+12.7)	2.5(-0.6)
30年度	45(-7)	4(±0)	14.7(-2.2)	2.5(±0)
元年度(予定)	37(-8)	4(±0)	12.1(-2.6)	2.5(±0)

※ () の数は、前年度との増減

ピラミッドやタワーを組み合わせて実施する学校は、小学校では平成29年度から減少しており、中学校では29年度から同様の傾向が見られる。

(3)ー②ピラミッドやタワーの組合せ実施校の学年、段数

【小学校・学年（校）】

	5年	6年	4,5,6年	5,6年	検討中
27年度	2	10	—	15	—
28年度	—	7	1	5	—
29年度	2	19	3	28	—
30年度	1	17	—	27	—
元年度(予定)	—	12	—	25	—

【小学校・段数（校）】

	1段+1段	1段+2段	1段+3段	2段+1段	2段+2段	2段+3段	3段+1段	3段+2段	4段+1段	4段+2段
27年度	—	2	4	3	9	3	—	1	3	1
28年度	—	3	—	4	2	—	3	1	—	—
29年度	7	7	3	24	7	—	—	—	4	—
30年度	5	11	1	18	7	—	1	—	2	—
元年度(予定)	5	9	1	14	6	—	1	—	1	—

【中学校・学年（校）】

	1,2,3年	3年
27年度	1	—
28年度	—	1
29年度	1	3
30年度	1	3
元年度(予定)	1	3

【中学校・段数（校）】

	3段	1段+1段	2段+1段	2段+2段
27年度	1	—	—	—
28年度	1	—	—	—
29年度	1	1	1	1
30年度	1	1	1	1
元年度(予定)	1	1	1	1

小学校については、平成27年度から実施学年は6年や5, 6年で行う学校がほとんどで、段数は「2段+2段」以下の組合せがほとんどである。中学校については、実施学年及び段数は、29年度から同様の傾向が見られる。

■組み立て体操を実施するにあたり配慮したこと（複数回答可）

【小学校】

安全上配慮したこと	27年度			28年度			29年度			30年度		
	校数 (校)	同意率 (%)	同意率 (%)	校数 (校)	同意率 (%)	同意率 (%)	校数 (校)	同意率 (%)	同意率 (%)	校数 (校)	同意率 (%)	同意率 (%)
○内容は教科等との関連、行事の学習効果、安全性、児童生徒の興味・関心を考慮し決定した	196	63.2	85.2	154	50.2	84.6	156	50.8	91.8	139	45.3	89.7
○練習から当日まで事故防止のポイントや危機回避能力を身に付けさせる指導を実施した	214	69.0	93.0	166	54.1	91.2	164	53.4	96.5	145	47.2	93.5
○児童生徒の技能や体力の実態と競技・演技内容の適合性を確認して実施した	220	71.0	95.7	176	57.3	96.7	165	53.7	97.1	150	48.9	96.8
○練習から本番まであらゆる機会を捉えて計画的に安全指導を行い実施した	205	66.1	89.1	163	53.1	89.6	158	51.5	92.9	143	46.6	92.3
○基本練習から徐々に難しい演技や動きにつなげていけるように体系的な指導を実施した	204	65.8	88.7	161	52.4	88.5	160	52.1	94.1	140	45.6	90.3
○その他	33	10.6	14.3	16	5.2	8.8	12	3.9	7.1	12	3.9	7.7

【中学校】

安全上留意したこと	27年度			28年度			29年度			30年度		
	校数 (校)	割合 (%)	割合 (%)	校数 (校)	割合 (%)	割合 (%)	校数 (校)	割合 (%)	割合 (%)	校数 (校)	割合 (%)	割合 (%)
○内容は教科等との関連、行事の学習効果、安全性、児童生徒の興味・関心を考慮し決定した	19	11.6	86.4	14	8.6	87.5	14	8.6	87.5	14	8.6	93.3
○練習から当日まで事故防止のポイントや危機回避能力を身に付けさせる指導を実施した	18	11.0	81.8	16	9.8	100.0	16	9.8	100.0	14	8.6	93.3
○児童生徒の技能や体力の実態と競技・演技内容の適合性を確認して実施した	20	12.2	90.9	16	9.8	100.0	16	9.8	100.0	14	8.6	93.3
○練習から本番まであらゆる機会を捉えて計画的に安全指導を行い実施した	19	11.6	86.4	13	8.0	81.3	14	8.6	87.5	13	8.0	86.7
○基本練習から徐々に難しい演技や動きにつなげていけるように体系的な指導を実施した	13	7.9	59.1	13	8.0	81.3	14	8.6	87.5	13	8.0	86.7
○その他	1	0.6	4.5	3	1.8	18.8	2	1.2	12.5	2	1.2	13.3

平成30年度は、小学校、中学校において、「練習から当日まで、事故防止のポイントや危機回避能力を身に付けさせる指導を実施した」「児童生徒の技能や体力の実態と競技・演技内容の適合性を確認して実施した」学校が多い。また、小学校では「練習から本番まであらゆる機会を捉えて計画的に安全指導を行い実施した」学校が多く、中学校では「内容は教科等との関連、行事の学習効果、安全性、児童生徒の興味・関心を考慮して決定した」学校も多かった。

■平成30年度に組み立て体操を実施した中でのけがや事故の状況

【小学校】 5件（骨折1、打撲1、捻挫3） ・27年度は 15件（骨折9、捻挫3、挫傷1、打身1、背中痛1）
 ※全治1ヶ月以上のけが3件 ・28年度は 1件（捻挫1）
 ・29年度は 7件（骨折3、打撲2、捻挫2）
 ※全治1ヶ月以上のけが5件

【中学校】 0件 ・27年度は 1件（骨折1）
 ・28年度は 1件（捻挫1）
 ・29年度は 0件

小学校では、練習時のけがが5件あり、全治1ヶ月以上のけがは3件であった。平成29年度と比較して減少した。また、中学校では、昨年度に続き、けがの報告はなかった。

■資料「体育的行事の実施に当たって」（平成28年3月群馬県教育委員会作成）の活用について（複数回答可）

【小学校】

活用内容	28年度		29年度		30年度		元年度	
	校数(校)	割合(%)	校数(校)	割合(%)	校数(校)	割合(%)	校数(校)	割合(%)
○管理職が職員会議等において説明し、内容を確認した	34	11.0	68	22.1	58	18.9	67	21.8
○体育主任が職員会議等において説明し、内容を確認した	67	21.6	108	35.2	118	38.4	130	42.3
○増し刷りして全職員に配布した	103	33.2	122	39.7	125	40.7	118	38.4
○校内の見やすいところに掲示した	137	44.2	152	49.5	153	49.8	129	42.0
○各学年に配布した	38	12.3	44	14.3	44	14.3	40	13.0
○体育部に配布した	77	24.8	72	23.5	75	24.4	53	17.3
○見たが活用していない	22	7.1	10	3.3	14	4.6	17	5.5
○今後活用する予定	112	36.1	81	26.4	76	24.8	73	23.8

【中学校】

活用内容	28年度		29年度		30年度		元年度	
	校数(校)	割合(%)	校数(校)	割合(%)	校数(校)	割合(%)	校数(校)	割合(%)
○管理職が職員会議等において説明し、内容を確認した	16	9.8	26	16.0	22	13.5	30	18.4
○体育主任が職員会議等において説明し、内容を確認した	26	15.9	36	22.1	36	22.1	49	30.1
○増し刷りして全職員に配布した	16	9.8	33	20.2	43	26.9	29	17.8
○校内の見やすいところに掲示した	52	31.7	54	33.1	51	31.3	45	27.6
○各学年に配布した	12	7.3	11	6.7	6	3.7	8	4.9
○体育部に配布した	95	57.9	89	54.6	90	55.2	90	55.2
○見たが活用していない	11	6.7	11	6.7	15	9.2	12	7.4
○今後活用する予定	60	36.6	44	27.0	44	27.0	37	22.7

小学校では、「体育主任が職員会議等において説明し内容を確認した」学校が最も多かった。平成29年度と比較すると「管理職が職員会議等において説明し、内容を確認した」「体育主任が職員会議等において説明し内容を確認した」学校が増加した。中学校では、「体育部に配布した」学校が最も多かった。平成29年度と比較すると「管理職が職員会議等において説明し、内容を確認した」「体育主任が職員会議等において説明し内容を確認した」学校が増加した。

5 分析

- 学校における体育活動中の事故防止については、これまでも通知等で繰り返し注意喚起を行っている。各学校では、組み立て体操の危険性や事故防止・安全配慮等の情報が周知され、組み立て体操の実施について慎重に検討され、実施する学校が減少してきていると考えられる。また、組み立て体操を実施する学校の減少に伴い、タワーやピラミッド、ピラミッドやタワーの組合せを実施する学校も減少してきている。
- 組み立て体操を実施する学校において、「児童生徒の技能や体力の実態と競技・演技内容の適合性を確認して実施した」小学校は96.8%、中学校は93.3%、「練習から当日まで事故防止のポイントや危機回避能力を身に付けさせる指導を実施した」小学校は93.5%、中学校は93.3%であった。小中学校とも、児童生徒の実態に配慮した内容や高さ、実施学年を設定していると考えられる。安全面に配慮した結果、「平成30年度に組み立て体操を実施した中でのけがや事故の状況」は、平成29年度と比較して、小学校では2件減少の5件、中学校では昨年同様0件であった。
- 県が作成した資料「体育的行事の実施に当たって」（平成28年3月）の小学校・中学校での活用状況は、全体的に例年並みである。「体育主任が職員会議等において説明し、内容を確認した」学校の割合は、年々増えているので、体育主任の体育的行事に対する安全配慮の意識は高まってきていると考えられる。また、「管理職が職員会議等において説明し、内容を確認した」学校は、小学校・中学校ともに20%程度である。管理職が中心となり、体育的行事の安全対策を講じ、全職員への周知及び指導をしていく必要がある。

6 今後の取組

県教育委員会として、各市町村教育委員会に調査結果を送付するとともに、改めて組み立て体操の事故防止及び安全な実施についての情報を周知し、注意喚起を行う。また、各学校においては、組み立て体操を実施するねらいを明確にし、管理職が職員会議等にて安全確保について指導し、全職員共通理解のもと、児童生徒の習熟・体格に応じた活動内容になっているか見直し、活動内容に応じた安全対策を確実にを行うよう、各市町村教育委員会に指導を依頼する。